

平成24年度第1回成田市生涯学習推進協議会会議概要

1 開催日時 平成24年9月18日(火) 午前11時～12時10分

2 開催場所 成田市役所 6階 中会議室

3 出席者

(出席委員) 林会長、甲斐副会長、阿部委員、大見川委員、荒井委員、小川委員、上條委員、菅野委員、軸屋委員、品田委員、高垣委員、時田委員、野平委員、延原委員、野村委員、正岡委員、宮本委員、湯浅委員

※欠席委員 岸野委員、渡辺委員

(事務局) 小泉市長、諏訪生涯学習部長、藤崎生涯学習課長、大矢生涯スポーツ課長、桜井公民館長、大木図書館長、木川生涯学習課文化振興室長、醍醐生涯学習課主幹、伊藤生涯学習課副主幹、多田生涯学習課副主幹、黒田生涯スポーツ課副主幹、出山生涯スポーツ課副主幹、坂本公民館副主幹

4 議事

- (1) 成田市生涯学習推進計画の進捗状況について
- (2) 成田市生涯スポーツマスタープランの進捗状況について
- (3) その他

5 会議の内容

- (1) 成田市生涯学習推進計画の進捗状況について
生涯学習課長公民館長、図書館長から、それぞれ資料に基づき、平成23年度主要事業の実績について説明。
- (2) 成田市生涯スポーツマスタープランの進捗状況について
生涯スポーツ課長から、それぞれ資料に基づき、平成23年度主要事業の実績について説明。
- (3) その他 生涯学習課長から今年度のイベントスケジュールについて説明。

《発言要旨》

委員：生涯学習事業が187事業あるが、日にちが重なっていたり、内容が重なっていたりしている。日程や講演内容等の調整、事業のすみ分けなどはされているのか。

事務局：庁内においても似たような講演会があるが、それぞれの課で5か年計画等に基づき事業を進めているため、すぐに生涯学習推進計画に合わせることは難しいが、今後の課題と受け止め、徐々にでも事業内容の調整やすみ分けをしていきたいと考えている。

委員：公民館や図書館は市外の人でも利用できるのか。

事務局：公民館の利用については、市民を基本としているので、市外の人が直接利用することはない。サークルについては構成員の2/3が市内の人であれば1/3は市外でも利用は可能である。

図書館については、館内はフリーで入れる。貸出については、市内と市外に分けて利用登録しており、昨年度は40,686人の登録者のうち、34,270人が市内で6,416人が市外。割合にすると8割・2割という状況である。

委員：学校開放で体育館の利用時間を守らない団体があり、他の迷惑になっているようだが、市ではどの様に対応しているのか。

事務局：利用の心得を示している。そのようなことがあったら、生涯スポーツ課へ連絡してほしい。

委員：ニュータウンのスポーツ広場のテニスコートの使用が会員制になっているため一般利用ができないと聞いたが、市の施設の使用方法として会員制はそぐわないのではないか。

事務局：指定管理者に管理を委託しているが、地区のスポーツ広場なのでニュータウン地区の人が優先使用できるようにしているが、一般も利用できるのもので、指定管理者に対し指導する。

委員：前にも同じような意見があったので、十分指導をしてほしい。

委員：総合型スポーツクラブとは具体的にどのようなものなのか。

事務局：住民組織の会員制スポーツクラブである。行政は立上げは支援するが、後は、会員の会費をもとに住民組織で事業運営するスポーツクラブである。今後、問題点をクリアしながら進めていきたいと考えている。

委員：児童生徒の運動能力証合格率について、成田市は高い方になるのか。

事務局：資料を持ち合わせていないので、後ほど回答する。

⇒県内54市町村中、小学校が43位、中学校が20位。

委員：生涯学習・生涯スポーツとも計画が始まったばかりなので、数値としてはまだ現れていないが、これから目標に向かって計画を進めていただきたい。

また、計画の策定段階でも障がい者に対する対応が課題となっていたので、計画の推進にあたっては、是非、障がい者に対する配慮をお願いしたい。

6 傍聴

1名